

3月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成27年3月24日(水)午後2時00分から午後4時06分
- 2 場 所 宗像市役所北館2階202会議室
- 3 出席委員 委員長 井上裕之
委員 川上美子
委員 中岡政剛
委員 宮司葉子
教育長 遠矢修
- 4 その他の出席者 教育部長高橋勇次、子ども部長柴田祐治、市民協働・環境部理事兼文化・スポーツ推進課長磯部輝美、市民協働・環境部理事鶴英樹、教育部主幹指導主事齊藤智恵美、教育政策課長岡田光晴、教育政策課指導主事高木陽一郎、教育政策課指導主事西島潔、教育政策課指導主事正路澄代、学校管理課長衣笠哲哉、子ども育成課長中野万由美、子ども育成課社会教育主事久保謙司、コミュニティ・協働推進課参事村上治彦、経営企画課世界遺産登録推進室長岩佐芳弘、教育政策課政策係長許斐知加、教育政策課政策係企画主査船越健樹、
※傍聴 なし

5 前回(2/24定例)議事録の承認(資料1)

【井上委員長】 議案の審議に入る前に、議案68号から71号につきましては、人事案件となりますので、審議は非公開としたいと思いますけれども、よろしいでしょうか。

【各委員】 はい。

【井上委員長】 それでは宗像市教育委員会会議規則第7条第1項の規定により、議案68号から71号は非公開といたします。また、議事をスムーズに進行するため、報告事項終了後に、この人事案件について審議したいと思いますですがよろしいでしょうか。

【各委員】 はい。

6 審議事項

- ①議案第72号 総合教育会議及び大綱の策定に関することを教育委員会の補助機関たる職員に補助執行させることについての協議について(当日配布資料)

《承認》

【遠矢教育長】 当日配布資料参照(▲1分30秒)

【教育政策課長】 改正地教行法では総合教育会議の設置と大綱策定について定められています。これらにつきましては市長の権限に属する事務で、市長部局である都市戦略室の

所掌に位置づけられておりますが、実務については教育政策課が補助執行として執り行う予定です。市長の権限に属する事務の一部を教育委員会に委任または、教育委員会の職員に補助執行させる場合は、教育委員会において協議することとなっておりますので今回お諮りをするものでございます。

【井上委員長】 議案第72号について承認いただけますか。

【各委員】 はい。

7 協議事項

①宗像市スポーツ推進計画(案)に関するパブリック・コメントの実施結果及び案の確定について(資料2)《協議》

【文化・スポーツ推進課長】 昨年パブコメを実施しております。意見の提出状況は13ページに掲載しています。12ページにお戻りください。1ヶ所野球場の整備という項目について修正を行うという事になりました。付け加えて、「また」の以下のところに「市内の運動用地の一層の有効活用を図るとともに」という文言を加えております。また整備の時期についても資料のとおり修正をしております。資料2参照 (▲4分30秒)

【井上委員長】 スポーツ施設整備のご意見に対しては明確な回答が難しいですね。

【文化・スポーツ推進課長】 競技団体と3回ぐらい協議をしました。玄海小学校跡地に野球場を当初計画致していましたが、世界遺産登録のため構造物に制限が設けられた経緯があります。玄海中学校野球場としていたものを市の体育施設に移管し、場を確保することで、一応の理解を得た中でこの案を出させていただいたところです。

【中岡委員】 総合スポーツセンターに構築後も、センターの機能として設備整備に関する機能もあるのでしょうか。

【文化・スポーツ推進課長】 総合スポーツセンターが市民スポーツの中核施設となり市民の様々なスポーツ活動を支えていく考えがございます。施設整備につきましては、市の施設という事になりますから、財源とも大きな関係があり、市の施策の中で取り組んでいくという事になります。福津市も含めて運動施設の有効的な利用方法を平成27年度は調査を行いたいと考えています。

【川上委員】 施設の予約に関する一元管理に関しては今後どのような対応となるのでしょうか。

【文化・スポーツ推進課長】 文化スポーツ推進課が所管しているスポーツ施設と、維持管理課が所管している公園の一元管理をする予定です。インターネットを使用した施設予約についてもシステム構築を進めているところで平成28年度から利用を開始したいと考えています。

【川上委員】 これは利用者のストレスのかかるところだと思いますので、ここを解消してあげることが大事だと思います。

【井上委員長】 市民への懇切丁寧な説明を繰り返していく必要があります。

【文化・スポーツ推進課長】 総合スポーツセンター建設準備室の設置により、これまで以上に対

応できると考えております。

【川上委員】 学校施設とコミセン等の活用を考えていくべきですが、実質学校の教育活動やコミセンの稼働状況を考慮すると非常に難しいと思います。

【文化・スポーツ推進課長】 当分の間、B&G海洋センターは存続していきます。これは学校施設開放等のシステムが整っていかないと廃止できないと思います。学校の平日解放というのは、児童生徒の安全にも配慮し慎重な対応を取らないといけないと考えています。

【文化・スポーツ推進課長】 日本のスポーツ施設というのは公共の施設が20%程度で、60%以上は学校の施設です。全国的にどの市町村も学校施設の活用についての議論は今後出てくると思います。法的にも、学校教育法、社会教育法、スポーツ基本法で、学校の運営に支障のない限り、地域に開放しなければならないとありますので、先進的に取り組むべきものと事務局は考えています。

【井上委員長】 学校が優先で空いた時間帯を活用していただくということですね。

【文化・スポーツ推進課長】 子どもたちがいる時間に開放なので、防犯や安全確保が課題だと思います。学校行事云々についても配慮しなければなりません。学校現場と十分に議論を重ねながら進めて行くべきものと考えております。

8 報告事項

①行政報告（資料3）

【遠矢教育長】 世界遺産推進に関する会議がございました。内容としては文化庁の方に推薦書の素案を提出するという事で、今までは「宗像・沖ノ島と関連遺産群」としておりましたが、頭に「神宿る島」とつけて変更しました。議会の代表質問では、各会派から教育施政方針の内容について質問がございました。主なものは小中一貫教育、新教育委員会制度、グローバル人材育成、機構改革、学校の適正化等について答弁をしております。予算委員会では、ICT機器整備について計画的にやっけてまいりましたが、まだ、行き届いていないところもございますので、要望を出しております。小学校は4年に1度の教科書の改訂時期となりますので、デジタル教科書の予算を提出しております。まだ議会在閉会していませんので27日に本会議が予定されています。

②後援報告（資料4）

資料4参照 議事録なし

③宗像市保育料徴収規則の一部改正について（資料5）

【子ども育成課長】 資料として63ページの宗像市の利用者負担額表と65ページの国の上限額表と出しております。2つの資料を合わせてご覧ください。平成27年度から始まります子ども・子育て支援新制度では、これまで市が定めていた保育所の保育料を2号認定3号認定の二区分とし、新たに1号認定として認定こども園の教育いわゆる幼稚園の部分と、

新制度に移行する幼稚園の保育料を市が設定することになるため、宗像市保育料徴収規則を改正し国が定める上限額の範囲内で本市の利用者負担額を定めるものです。今回新たに設定する教育利用の1号認定の負担額設定、左の表に当たりますが、設定に当たりましては国の制度設計では、新たな保育料は概ね現行の利用者負担水準と同程度とするとしていることから、市の方でも、市内幼稚園の現行保育料から就園奨励費を差し引いて設定します。この金額は全国平均を基にしていますが、平均額より宗像市の幼稚園の保育料の方が低いために、利用者負担をできるだけ現行と変わらないようにするため市内幼稚園の保育料や、保育所の保育料とのバランスを考慮しながら設定しました。保育所の保育料を参考に説明します。右の表の2号認定3号認定をご覧ください。新制度では保護者の就労時間数で保育時間が標準時間これまでの11時間と、短時間8時間に分かれます。運用については国の方針変更を受けて就労時間だけではなく、通勤時間等も考慮して弾力的に運用する予定です。これまで市では国の8階層を10階層として2階層増やし利用者の支援を実施してきていますので引き続きこれを継続し、階層では④階層と⑥階層を増やし細分化しています。

【子ども部長】 教育委員会としての関わりの部分で申し上げますと、保育所の保育料というのはもともと市が設定しているものでした。今回の新制度の中で幼稚園の保育料について宗像市は私立の幼稚園のみであることから独自の料金設定がされていたのですが、今回新制度の中で認定こども園や、この新制度の中でお金が動く幼稚園というところは市町村が料金を設定しなくてはならないという事になっています。

④福岡県学力調査について（資料6）

【教育政策課長】 3月2日付で福岡県教育委員会教育長から通知がありました。内容としては、これまで実施してきておりました福岡県学力実態調査を来年度からは実施せず、27年度からは福岡県学力調査を実施するという事で、今までは小学校6年生と中学校3年生、教科が小学校は社会と理科、中学校は社会、理科、英語でしたが、対象が小学校5年生、中学校2年生、小学校は国語と算数、中学校は国語と数学になります。

⑤平成26年度宗像市教育委員会ICT機器活用の成果の検証について（資料7）

【高木指導主事】 ICT機器を活用することで、「自立しかかわりを深める子ども」に必要な「意欲・やる気」「基礎力・活用力」「社会性・道徳性」の育成、わかりやすく深まりのある授業の実現、校務の負担軽減等を目指しているという事で、平成26年度ICT機器の利用を進めてまいりました。その達成目標としましては、全国平均に対して5ポイント以上、授業が楽しいといえる児童が90%、授業が分かりやすいといえる児童生徒90%、活用率は一日平均3時間以上、電子黒板等活用経験ある職員を100%を掲げ26年度に様々な授業をしてまいりました。この結果といたしまして、72ページから掲載しております。平成27年度につきましては、ICT活用研修、ICT支援員によるミニ校内研修、それぞれ指標に向かって達成できるように、さらに平成27年度に様々な工夫をしてまいりたい

と考えております。また、児童生徒による支援の充実はICT機器の配置も限られた予算ではございますが、効率的に行っていこうと考えております。タブレットの活用についても、どのような形で活用していくのか、一番望ましいのは、子どもたちが学力を上げるのには有効なのかという点についても今後検証を進めてまいりたいと思います。

【川上委員】電子黒板等の活用率と活用経験がある教員というので、どの頻度のものを指して計上されるのか教えてください。

【高木指導主事】デジタル教科書の掲示、あるいは教師が自分でつくったもの、またカメラを使っての掲示そういうものになっています。

【川上委員】経験のある先生というのはどのようなものでしょうか。

【高木指導主事】一回でも使ったことがある先生です。

【中岡委員】電子黒板を使っているけれども、コンピュータールームをこれまでと同じ使い方をするという事ですが、コンピュータールームをどう活用するかというのも大事なかなと思います。児童自身がパソコンを使う事に慣れていないために、なかなかその発表にも至らないというのがありますので、コンピュータールームの中で子どもたちの操作能力やモラルを教えることが大事なのかなと感じました。

【教育部長】平成27年度は、活用方法や効果の調査研究をしたいと思います。

⑥平成26年度宗像市小中一貫教育スピーチコンテスト（最終審査会）の報告について
（当日配布資料）

【正路指導主事】別紙当日配布の資料です。来年度も2月の第4土曜日2月27日に実施する予定です。会場ですが、福岡教育大学がぜひ稼働率を上げたいという事でご依頼をいただいているところでアカデミックホールを予約しています。駐車場や座席の件など改善を図りまして、来ていただいたみなさんに気持ちよく子どもたちの姿を見ていただけるよう準備したいと思います。（▲4分30秒）

⑦平成27年度宗像市立学校の児童生徒数・学級数（推計）について（資料8）

【教育政策課長】今年の3月1日現在の宗像市立学校の児童生徒数が出ましたのでご報告します。77ページには3月1日現在の児童生徒数を載せております。次の78ページには27年度の児童生徒数の推計を載せています。

⑧平成27年度定例教育委員会日程表（案）について（資料9）

【教育政策課長】来年度の定例教育委員会の日程案になります。すでに予定が入って都合が悪いようであれば、変更致したいと思いますので、日程をご覧いただければと思います。

⑨平成27年度全国・九州・福岡県 連絡協議会等会議・研修会一覧について（資料10）

【教育政策課長】 資料10参照 議事録なし (▲1分30秒)

⑩平成27年度小中学校の主な行事予定について (当日配布資料)

【教育政策課長】 平成27年度小中学校の主な行事予定についてお配りしておりますのでご確認いただければと思っております。これらは今時点の予定ですので、変更される場合もあります。その際は、ご報告させていただきます。

⑪宗像市民図書館須恵分館の臨時休館について (資料11)

【教育政策課長】 資料11参照 図書課長が欠席のため代理で報告致します。
(▲1分40秒)

⑫むなかたの次世代リーダー養成塾実施報告について (資料12)

【コミュニティ・協議会事務】 今年度は1月10日から12日の2泊3日グローバルアリーナをメイン会場として実施しました。5人の講師が講義を行いディスカッション、それから、グループワークを行い、最終日に発表しました。資料12参照 (▲2分30秒)

⑬3月学校の日について (資料13)

【遠矢 教育長】 3月はちょうど議会中で訪問することができませんでした。

【川上 委員】 中央中学校に行きまして、3年生は高校入試でいませんでしたけれども、在校生が廊下のニス塗をしておりました。校長先生に聞きましたところ自分たちの学校のメンテナンスを子どもたちにさせた方が愛校心も出るだろうし、次の日に3年生が受験を終えてくるときに喜ばせたいと言ってありました。子ども達も非常に楽しそうに塗っていて、そうやって、学校のことを自分たちでよくしていくというのは非常にいい学校だと思いました。南郷小学校では、校長先生が宗像市のテストの結果が非常によかったので喜んでおられました。その中でどの学年も非常によくなってきていて、退職するうえで喜ばしいことだとおっしゃっていました。2年生の生活科の発表では、先生が一切口を挟まずに、子どもたちが司会進行で、背筋がピンと伸びたまま床に座り、目は発表者をみていますし、その態度に非常に驚きました。けん玉をしているお子さんがうまくいかなかったのですが、自然に頑張ると声をかけていて子どもたちがみんなをたたえあって、きちんとした学級が成り立っているのかなと2年生の姿で見せていただき非常に良かったです。

【宮司 委員】 東郷小学校に行ってきました。卒業式まで一週間という事で学校全体が6年生卒業おめでどうというムードでした。5年生は卒業式の歌の練習と入学式で演奏する曲の練習をしていました。卒業式には全児童代表として、入学式には最上級生として参列するので、先生の細かい指示を聞きながら、何度も何度も練習をしていました。授業が終わった後に校長先生とお話をしました。その日1,2時間目に宗像市役所広報係が卒業式の練習風景を撮りに来るということで、当日が初練習で心配だったようですが、初日とは思えな

い歌声で校長先生もすごく感動されていたようです。先生自身もあと一年で退職ということ
で最後の一年は自分ができることの挑戦をしてみたいという事で来年度の計画を立てるよ
うです。

【中岡委員】中央中校区を今回行ってまいりました。その日は5度くらいで凍える
ような寒さだったのですが、東郷小学校では体育館で元気のいい大きな声で歌を歌っていま
した。その他の学年の授業ですが、どの学年もですが教室の雰囲気がとてもあたたかくて、
しかも柔らかな雰囲気で授業が進められているなど感じました。また、空き教室も含めてで
すが、教室内の整理整頓が非常によくできていて、すっきりしている印象を持ちました。掲
示コーナーでは、いじめをなくそう行動宣言というのを子どもたちが、自分たちで行動宣言
をするという取り組みの掲示がありました。本当に自分で考えて自分の言葉で宣言をしてい
るという事を感じましたので、それぞれの学級の方での学習の深まりを感じたところです。
また、この取り組みが中学校での生徒会を中心としたいじめをなくす取組などに繋がってい
くのではないかなと期待感も持ちました。中央中学校では3年生が県立高校入試という事で
教頭先生の話ですが、特にトラブルもなく、各高校で試験を頑張っていますという事を聞き
ました。その前日が古賀寛成館高校の発表で結果が非常に順調であったという事を聞きまし
た。1, 2年生になりますが、非常に落ち着いた雰囲気の授業が行われていました。特に掃
除が行き届いて清潔さと明るさを感じました。

【井上委員長】赤間小学校、吉武小学校、自由ヶ丘中学校を見てきました。赤間小
学校では校長先生から、城山中学校での9年生を送る会では今年初めてその様子をWEBで
配信して児童には見てもらって、大変好評で次年度も続けたいというお話でした。また、小
中一貫教育につきましては、まだまだ、児童と生徒の交流が少ないので、来年度はもっと増
やしたいという事も言うておりました。教頭先生の案内で体育館の卒業式合同練習を参観し
ました。ちょうど合唱の練習中でしたが児童数が多く大変迫力のある合同練習でした。授業
参観ではどの学年も非常に落ち着いており、新任の先生の授業など私は大変良い印象を持
ちました。それから吉武小学校では、体育館で4, 5, 6年が合同で卒業式の練習をしていま
した。6年生の発表の仕方について、一人一人に非常に厳しい指導をしていまして、児童た
ちも一生懸命期待に応えるべく頑張っている様子をうかがう事ができました。それから自由
ヶ丘中学校ですが、3年生は公立高校の受験日という事でしたので1, 2年生の授業を参観
しまして、比較的落ち着いた雰囲気の授業で非常に好感が持てました。

⑭福岡教育大学との連携事業について（資料14）

【高木指導主事】タブレットをモデル導入している学校河東西小学校で福岡教育大学と
連携事業を開催したことを報告させていただきます。市内の先生方が27名、教育委員会及
び市職員13名、報道関係2名、河東西小学校職員28名合計70名の参加があり、非常に
たくさんの先生方が参加した授業でした。授業は算数の授業で立体図形の導入の授業で、角
柱、円柱いろんな立体図形を仲間分けするという内容でした。角柱、円柱を映し出すソフト

を使い、角柱円柱をいろいろな角度から見て、自分の考えをタブレット上でつくり電子黒板に投影して発表していました。タブレットを使う有効性やマイナス面など意見が出されましたので、この意見を基に今後も研究を進めて行きたいと思います。古川先生からメリット、デメリット、さらに今後どういう授業が望ましいかというご意見を一緒に入れております。関連いたしまして、本日配布の資料をごらんください。教職員がICTに対する活用の理解がより深まるようなパンフレットを作っております。

⑮その他（当日配布資料）

①出光佐三展について

【郷土文化課長】 配布チラシ参照 議事録なし（▲2分10秒）

②実業団の女子駅伝について

【文化・スポーツ推進課長】 当日配布資料参照 議事録なし（▲2分00秒）

③児童生徒の安全に関する緊急確認調査について

【教育部長】 当日配布資料参照 議事録なし（▲3分20秒）

④世界遺産の推薦書の提出について

【世界遺産登録推進室長】 当日配布資料参照 議事録なし（▲4分30秒）

【井上委員長】 冒頭に委員の皆さんにお諮りしましたとおり、第68号から第71号までの議案は人事案件でございますので、教育委員会会議規則7条第1項の規定により非公開としたいと思います。教育委員会事務局以外は退席をお願いします。

教育部長、主幹指導主事以外の事務局員退席

9 非公開議案

①議案第68号 宗像市立小中学校教職員の人事異動について

（当日配布資料）《承認》

②議案第69号 宗像市教育委員会事務局の指導主事の割愛について

（当日配布資料）《承認》

③議案第70号 宗像市教育委員会事務局への社会教育主事の配置について

（当日配布資料）《承認》

④議案第71号 宗像市教育委員会事務局員の人事異動について

（当日配布資料）《承認》

上記4議案について、当日資料参照。議事録なし。

【井上委員長】 次回の定例教育委員会は、4月21日午前9時30分から市役所本館3階304会議室で行います。

次回開催予定日4月21日(火) 午前9時30分開始

平成27年 4 月 21 日

井上裕之

中岡政剛

